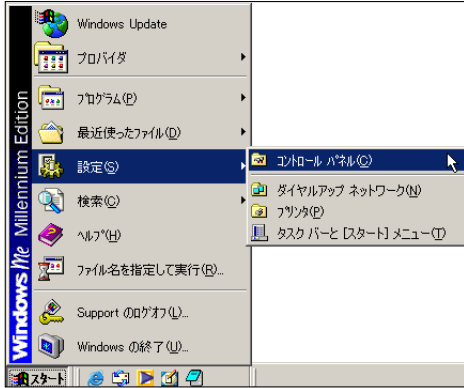
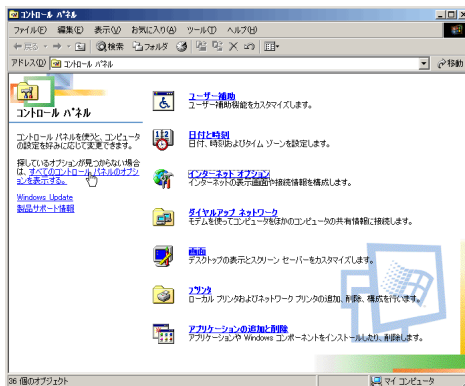


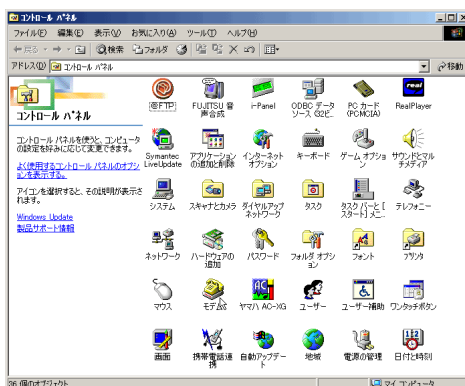
- 1 [スタート] ボタンをクリックして、[設定] から [コントロールパネル] を選択します。



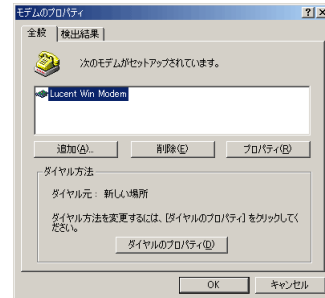
- 2 [コントロールパネル] 画面の右部の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックします。



- 3 [コントロールパネル] 画面の中の [モデム] アイコンをダブルクリックします。

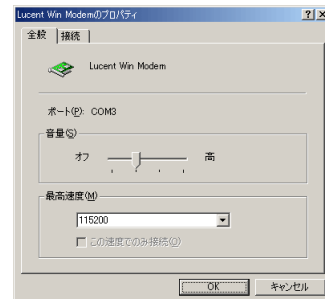


- 4 [モデムのプロパティ] 画面が表示されますので、ご利用されるモデム名が一覧に表示されていることを確認し [プロパティ] ボタンをクリックします。



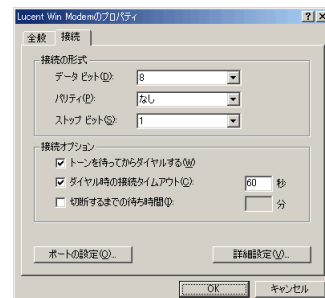
※ 一覧にご利用されるモデムが表示されていない場合、モデムのマニュアルをご参照の上、セットアップを完了してください。

- 5 [ご利用されるモデムのプロパティ] 画面の [全般] タブが表示されますので、以下の設定を行います。



- ◆ ポート：モデムが接続されているポートを選択
- ◆ 音量：モデムの音量
- ◆ 最高速度：任意
※ モデムの通信速度の2倍程度が適当です。

- 6 [接続] タブをクリックして、以下の設定を行ないます。



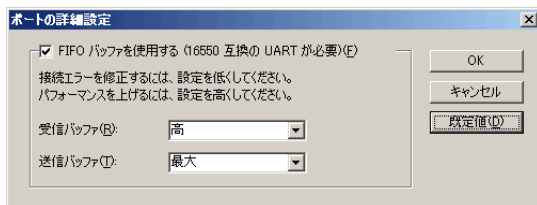
接続の形式：

- ◆ データビット：8
- ◆ パリティ：なし
- ◆ ストップビット：1

接続オプション：

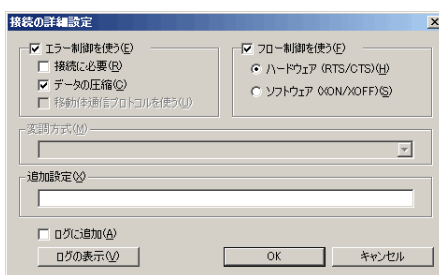
- ◆ トーンを待ってからダイヤルする：チェックする
※ 構内交換機などを經由した発信音がない回線を利用する場合にはチェックを外します。
- ◆ ダイヤル時の接続タイムアウト：チェックする（任意）

- 7 [ポートの設定] ボタンをクリックし表示される [ポートの詳細設定] 画面で、以下の設定を行ない [OK] ボタンをクリックします。



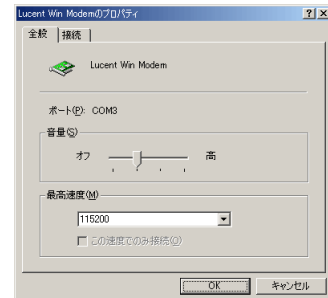
- ◆ FIFO バッファを使用する（16550 互換の UART が必要）：チェックする
- ◆ 受信バッファ：任意
- ◆ 送信バッファ：任意

- 8 [ご利用されるモデムのプロパティ] 画面に戻りますので [詳細設定] ボタンをクリックします。[接続の詳細設定] 画面が表示されますので、以下の設定を行い [OK] ボタンをクリックします。

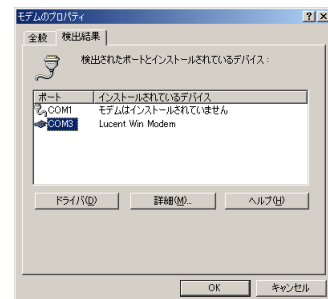


- ◆ エラー制御を使う：チェックする
- ◆ 接続に必要な：チェックしない
- ◆ データの圧縮：チェックする
- ◆ フロー制御を使う：チェックする
- ◆ ハードウェア（RTS/CTS）：選択する
- ◆ 追加設定：空白
- ◆ ログに追加：チェックしない

- 9 [ご利用されるモデムのプロパティ] 画面に戻りますので [OK] ボタンをクリックします。



- 10 [検出結果] タブをクリックし [詳細] ボタンをクリックします。



- 11 [モデムと通信しています] 画面の後に [コマンド] [応答] に文字列が表示されればパソコンとモデムとの通信が正常に行える状態になっています。[OK] ボタンをクリックし画面を閉じます。



※ 一覧にご利用されるモデムが表示されていない場合や、応答がない場合には、モデムのマニュアルをご参照の上、セットアップを完了してください

- 12 [モデムのプロパティ] 画面の [OK] ボタンをクリックします。

